

特別号

2016. 5. 20

日本歯科技工士連盟機関紙

れんめい

発行 日本歯科技工士連盟
東京都新宿区市谷左内町 21-5
歯科技工士会館内

発行人 衛 藤 勝 也

編集 日本歯科技工士連盟

あぜもと将吾

次期参議院選比例代表選出議員候補予定者インタビュー

熊本県・大分県を中心とした震災に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を願っております。

歯科技工士の私たちが抱える課題を確実に国政の場に届けるために、本連盟は自民党次期参議院比例代表選出議員候補予定者（以下、「候補」）・あぜもと将吾候補の推薦を機関決定しました。そこで今回、あぜもと将吾候補および日本診療放射線技師連盟・中澤靖夫理事長に、本連盟の杉岡範明会長が決意を伺いました。

杉岡会長（以下、杉岡） 本日は日本診療放射線技師連盟・中澤靖夫理事長、参議院自由民主党比例代表・あぜもと将吾候補をお招きして、お話を伺いたと思います。中澤理事長、あぜもと候補、よろしく願いいたします。

中澤理事長（以下、中澤） 本日は日本歯科技工士会館で杉岡会長とこのような会談が実現できたことに、心からお礼を申し上げます。

日本診療放射線技師連盟は第24回参議院議員通常選挙において、全国比例区代表に組織内候補として、あぜもと将吾副理事長を推薦し、診療放射線技師の代表を国政に送ろうというスローガンのもと、全国連盟支部と一致団結し戦いを推し進めているところでございます。

一昨年頃から自民党の政策集会に参加する中で、古橋前会長、杉岡会長ならびに役員の方々とお会いする機会があり、両団体が抱えている課題や政策についてお話することがありました。

そのような中で、第24回参議院議員通常選挙全国比例区の自民党公認予定候補者として、昨年9月24日にあぜもと将吾副理事長が決定しましたので、正式に本会から杉岡会長にご相談をさせて頂いたのが、本日の会談につながったものと思います。

あぜもと候補（以下、あぜもと） 本日はこのような機会を与えていただき、杉岡会長はじめ日本歯科技工士連盟の皆さまに心よりお礼申し上げます。

3年前、第23回参議院議員通常選挙に挑戦いたしましたが、無念にも惜敗いたしました。前は準備不足もあり、しっかりと組織票を取りまとめることができませんでした。今回も日本診療放射線技師会連盟の会員の皆さま、推薦いただいている各種団体の皆さま、さらには地元広島の皆さまにご支援をいただいているところではございますが、未だ確実な当選ラインには至っておりません。

この度、日本歯科技工士連盟ならびに日本臨床工学士連盟の皆さまより力強いご支援を賜り、この上ない励みで本当に感謝の気持ちでいっぱいでございます。同時に、皆さんの想いを必ずや国政に届けなければと責任の重さを感じ、全力でこの夏の闘いに挑まなければと決意を新たにしているところで

ございます。

杉岡 第21回参議院比例区選挙におきまして、当時、日本歯科技工士連盟会長であった中西茂昭が国政に挑戦いたしました。その節は日本診療放射線技師連盟の皆さまに多くのご支援をいただき感謝いたしております。残念ながら目的を達成することは出来ませんでした。92,207票の支持をいただき、その数は今も多方面から評価いただいております。

中澤 当時は団体として中西候補を推薦し、全力で応援しました。また、診療放射線技師、作業療法士、歯科技工士が中心となり、2006年1月12日に政治団体「21世紀の医療と福祉を支える会」を設立し、医療福祉専門職能（医師、歯科医師、薬剤師、看護師は除く）が結集した政治団体として活動してまいりました。その当時の政策を紹介すると、①現在、一部の専門職に責任が集中している医療の安全確保について、医療福祉専門職の養成教育制度を、責任を分担するにふさわしいものへと改革する。

②単に医療費を削減するのではなく、国民の医療教育を充実させることにより、経済効率の良い医療を展開していく。

③日本の医療技術の開発と、医療関係者および医療関連企業を育成させるような法律の整備を促進する。

以上の政策実現のために全力で応援したわけでありまして。

中西候補には全国各地で開催される賀詞交歓会や診療放射線技師会総会で挨拶をいただくとともに、選挙カーにも載せていただき応援演説をさせていただきました。また、支援者に対する電話作戦も両会が一致団結して実施しました。その戦いの歴史が今でも強烈な印象として残っており、本日の会談につながっているものと思います。

杉岡 本連盟は次期参議院比例区選挙には、あぜもと将吾候補の推薦を機関決定いたしました。そして医療専門職のための政策協定書（別掲）も合意しました。この政策協定書について、中澤理事長、ご説明をお願いいたします。

中澤 今回結ばせていただきました、医療専門職種のための政策協定書でございますが、3つの大きな項目につきまして合意をさせていただきました。

1点目の「学校養成所指定規則を改正し



左から、中澤靖夫日本診療放射線技師連盟理事長、あぜもと将吾候補予定者、杉岡範明日本歯科技工士連盟会長

て修業年限を延長」につきましては、医療の進歩や高度化に伴う必然的なものと考えております。

2点目の「中央社会保険医療協議会において専門の事項を審議するため専門委員として参画」につきましては、現在の専門委員が日本看護協会と日本臨床衛生検査技師会から選出されておりますが、この選出者には医療専門職種の代表として活躍していただき、特に日本歯科技工士連盟と日本診療放射線技師連盟の意見を反映していただきたいと願っております。

3点目の「医療の提供体制を安定的に維

持するため、医療専門職の労働環境の改善」につきましては、医療の提供機関である病院、診療所、作業所等におきまして、様々な設立母体がございますが、医療専門職種の労働環境に大きなバラツキが生じないように、各団体・職種間で情報を共有し、協力して改善していきましょうという考えです。

また、日本歯科技工士連盟、日本臨床工学技士連盟、日本救急救命士協会、日本診療放射線技師連盟の4団体で、「21世紀の医療・介護・福祉を支える会」の政治連盟を立ち上げることになりました。

この政治連盟は、国民の健康と福祉を増

政策協定書

2016年

医療専門職の未来構築のため、次の政策が必要であると合意する。

1. 学校養成所指定規則を改正して修業年限を延長
2. 中央社会保険医療協議会において専門の事項を審議するため専門委員として参画
3. 医療の提供体制を安定的に維持するため、医療専門職の労働環境の改善

日本歯科技工士連盟
会長 杉 岡 範 明



日本診療放射線技師連盟
理事長 中 澤 靖 夫



日本臨床検査技師連盟
代表 直 井 芳 文



進させるために、超高齢社会が抱えている医療分野の諸問題、介護分野の諸問題、福祉分野の諸問題を解決するための政策提案を行い、それを実行してくれる人材を国政に送り出すことが大きな目的であります。

日本診療放射線技師会としては、第1に「国民・医療者と協働しながらチーム医療を推進し、各医療専門職の役割の拡大を図る」、第2に「医療介護の業務連携を強化し、すべてのメディカルスタッフが医療・介護施設において医療基礎業務を実行できるようにする」(医療基礎業務・バイタルサインのチェック、痰の吸引等)、第3に「日本の優れた医療技術、高品質な医療機器を必要とする世界各国に対して、産学連携を基本に積極的に事業を展開する」という3つの政策を掲げさせていただきますが、4団体の共通政策を早急に決定し、相互の政策を実現するためにも、「21世紀の医療・介護・福祉を支える会」を早期に活動させ、第24回参議院比例区選挙において、是非ともあぜもと将吾君を当選させなければなりません。

杉岡 政策協定の実現に関して、あぜもと候補、意気込みをお聞かせください。

あぜもと 私が3年前から今日まで一貫して掲げている政策は、今、中澤理事長からご説明のありました政策協定そのものです。ここで、私が特に実現したいことを3点申し上げたいと思います。

第1に、高度な日本の医療技術を世界に発信し、国内の医療産業を活性化させます。日本版のNIHを医療機器メーカーと一体となって創設し、日本の医療技術を世界に向けて展開するための協力体制を確立します。そして、優秀な人材が世界で活躍できるよう人材育成に向けて支援します。

第2に、医療法・資格法の見直しを行い、医療・介護・福祉の環境を向上させます。チーム医療を取り巻く法律のいくつかは、現場との間に大きな乖離があります。問題を解決するためにも、医療法・資格法の改正を推進し、医療スタッフ自身が仕事にやりがいと誇りを持ち、高いモチベーションで業務が行えるよう、環境と処遇の改善を推進します。

第3に、すべての患者さんに安心と信頼の医療を提供します。国民の皆さんに健康管理、病気の予防・治療法など、健康と医療に関する情報を提供し、すべての国民が質の高い医療・介護・福祉が受けられるよう、環境を整備します。

杉岡 ご存知のとおり、我々は二度にわたり国政に挑戦いたしました。当時、当会会員は本当に真面目に真剣に取り組んでいました。今でも鮮明に思い出せることが出来ます。

あぜもと候補がいつもおっしゃっている「ここに光を届ける医療現場を」というスローガン。これを実現させるために、現場の現状及び意見を国政に届けていただきたいと期待しております。

それでは最後に、あぜもと候補から当会会員にメッセージをお願いいたします。

あぜもと 私も今回、二度目の挑戦です。中西先生や会員の皆さまが辿って来られた道のりは大変険しく、茨の道であったと存じますが、多くの会員に支えられ、果敢に挑戦されたことに敬意を表したいと存じます。私も

候補者の一人として、戦った者でなければ分からない苦しみと、反面、やりがいを共感することができます。

中西先生や会員の皆さまの思いは脈々と受け継がれ、今日においても決して揺るぎのないものと存じます。どうか、その思いを今一度私に託していただきたいと存じます。歯科技工士の皆さまの抱える課題を明確に政治の場に届け、改善を図りたいと思います。

どうかご支援賜りますよう、お願いいたします。

杉岡 私たちが医療専門職種を志した初心は、「病める人に手を差し伸べよう」という崇高な思いからだと思っています。国民の健康に寄与できることは私たちの誇りです。その環境が十分に職能を発揮できるようにすることは、まさに、それぞれの団体の責任と



使命であります。

そして、その実現のために、思いを同じくする者同士が連携し、協力することは会員も求めていることです。初心を忘れずそれぞれの自己実現のためにも中澤理事長、あぜもと候

補、最高の結果が出るよう、我々も行動をいたします。頑張りましょう!

あぜもと ありがとうございます。頑張ります!

ヒトの心と体に健康な光を射る政治!

あぜもと 将吾

自由民主党 参議院比例代表(全国区) 支部長

日本診療放射線技師会・日本診療放射線技師連盟
日本歯科技工士連盟・日本救急救命士協会 推薦
日本医療機器販売業協会・日本臨床工学技士連盟
URL:<http://azemoto.jp> E-mail:azemoto@azemoto.jp




心に光を届ける医療現場を!

チーム医療の代表として **あぜもと 将吾** 君を推薦します。



▲自民党東京都連(自民党本部)の会合にて、診療放射線技師の代表として挨拶をしました。全国各地のさまざまな会場で診療放射線技師の活動などを講演させていただいています。

- 岸田 文雄 外務大臣
- 石破 茂 国務大臣
- 丸川 珠代 環境大臣
- 河村 建夫 衆議院議員
- 鴨下 一郎 衆議院議員
- 平沢 勝栄 衆議院議員
- 寺田 稔 衆議院議員
- 橋本 岳 衆議院議員
- 三ツ林 裕巳 衆議院議員
- 中川 俊直 衆議院議員

- 森 清一 日本医療機器販売業協会会長
- 杉岡 範明 日本歯科技工士連盟会長
- 肥田 泰幸 日本臨床工学技士連盟理事長
- 塚本 勲 加賀電子株式会社代表取締役会長
- 中澤 靖夫 日本診療放射線技師会会長



日本診療放射線技師会 理事会(鈴鹿で開催)

プロフィール

- 広島県広島市生まれ
- 安田学園 安田小学校 卒業
- 東京都秋川市立 秋多中学校 卒業
- 広島山陽学園 山陽高校 卒業
- 1980年 国際医学総合技術学院(現:岐阜医療科学大学) 卒業
- 1980年 社会保険広島市民病院(現:広島市民病院) 勤務
- 1985年 横河メディカルシステム株式会社(現:GEヘルスケア・ジャパン株式会社) 入社
- 1993年 東邦大学医学部 放射線医学第二講座 研究生
- 株式会社AZE 代表取締役社長
- 2001年 広島県立保健福祉大学(現:県立広島大学) 非常勤講師
- 2004年 東邦大学医学部 客員講師
- 2013年 第23回参議院比例区(全国区) 自由民主党公認候補
- 2014年 自民党広島県ふるさと振興支部 支部長就任
- 2015年 自民党参議院比例区(全国区) 支部長就任
- 2016年 自民党東京都連合会所属比例代表候補

<駐元(あぜもと)のルーツは鹿児島県 南さつま市です>

診療放射線技師として病院に勤務

(現:広島市民病院)
直接、患者さんの検査に携わる 約 **6** 年

サラリーマンを経験

(現:GEヘルスケア・ジャパン(株))
CT・MRI等の企画・開発・共同研究に携わる 約 **14** 年

ベンチャー企業(株AZE)を起業

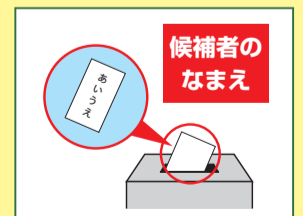
医用3D画像解析ソフトの開発・製造・販売に携わる 約 **15** 年
現在日本診療放射線技師会 全国理事
東邦大学医学部 客員講師



参議院の比例代表選挙は、候補者名の

投票数の多い順に 当選者が決まる

非拘束名簿式です。



参議院の比例代表選挙は、「**なまえ**」を書く選挙です。(仮名でも可)

自由民主党参議院比例区支部

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-1-9
第1ワタトービル1F

TEL: 03-5823-4848 FAX: 03-5823-4849

討議資料